

# ほほえみ



- 号外 -

2023. 1. 4 発行

(医) 録三会 美濃加茂市 太田町 2825	
太田病院	TEL 0574-26-1251
クリニック	TEL 0574-26-2220
中部台ケアセンター	TEL 0574-23-1155
更紗	TEL 0574-23-1011
デイサービス 和	TEL 0574-24-0753
つるかめ訪問看護	TEL 0574-27-6535
居宅介護支援事業所	TEL 0574-23-0600
中部長寿支援センター	TEL 0574-49-8591

## ■理事長兼太田病院院長 佐々木 裕茂 (外科・内科)

新年あけましておめでとうございます。

患者様・ご利用者様・ご家族様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の第8波の中ですが、新年を穏やかに迎えられましたでしょうか。去年は、当法人の各医療・介護施設をご利用いただき、誠にありがとうございました。感謝しております。

コロナ禍が継続する中、医療介護の現場は、コロナウイルス流行前の状況には戻らず、まだまだ大変な状況が継続しており、患者様・ご利用者様には多くの御迷惑をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。

今年も引き続きコロナ対策の中、法人目標の「連携」を法人内外で充実させ、今まで以上に地域に根差した「患者様・御利用者様中心の医療・介護の提供」を心がけていきます。ただしコロナウイルスとの連携はしませんが、共存は考えていかなければならないことと思っています。

今年もいろいろな面でご迷惑をおかけしないよう職員一同努力いたしますが、ご意見がありましたら、どんどんお聞かせください。前向きに改善して行きます。

どうか今年も1年よろしく願いいたします。



理事長 佐々木 裕茂

## ■名誉院長 佐々木 英 (内科・外科)

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、穏やかな元旦を迎えられた事とお喜び申し上げます。長期のお休みを頂き、患者様や皆様方に大変ご迷惑をおかけしておりますが、コロナの駆け巡る中、体調には十分気を付けて行こうかなと考えて居ります。

令和5年に突入した所ですが、少しでも明るい良い年でありますようにお互い健康に気を付けて乗り切ろうではありませんか！





## ■太田メディカルクリニック院長 尾下 英史（整形外科）

新年明けましておめでとうございます。

令和4年もあっという間に過ぎ去り、気が付くと自分自身50代後半に突入し時間の速さに驚くばかりです。しかし体は正直で腰痛も出れば老眼もすすんで徐々に老いを実感しています。

1990（平成2）年に男性75.92歳、女性81.90歳であった日本人の平均寿命は、2019（令和元）年までの約30年間で約5年以上伸びて男性81.41年、女性87.45年となりました。今後の約20年間でも約2年伸び、2040（令和22）年には男性83.27年、女性89.63年になると推計されています。（厚生労働省ホームページより）

一方で、人の体の生理的な老化は誰にでも必ず起きるもので、治療できるものばかりではありません。年齢とともに起きてくる変化として

- ・筋力の低下--主に下肢の筋力が低下します
- ・感覚機能低下--視力 聴力 平衡感覚機能の低下
- ・バランス維持機能低下--しんぶかんかくしょうがい深部感覚障害（しびれ）および下肢筋力低下により著しく低下する
- ・関節可動域狭小化--関節の変形、周囲の靭帯筋肉の硬化
- ・心機能低下 呼吸機能低下

などがあります。

人間の寿命の部分だけを伸ばしても、加齢とともに避けられない生理現象は必ず起こります。大切なことはこれを理解すること、そして努力をすることです。

筋力の低下は少しでも運動することで遅らせることができます。関節可動域狭小化も毎日お風呂の中で少しずつ関節を動かすことで遅らせることができます。一方で、聴力-平衡感覚機能の低下や深部感覚障害（しびれ）は努力や薬だけでは対応できません。生活環境の整備（屋内の手すりの設置、段差の解消、照明の改善など）や介護保険の利用が必要になってきます。

今、長寿と老いとのギャップを少しでも埋めることが大切です。今年も微力ながらお手伝いさせていただきますと思っています。

## ■名誉副院長 佐々木 晃（整形外科）

明けましてお目出度う御座居ます。

私は加齢による変化、視力、聴力、筋力のおとろえる年齢になりヨタヨタ、へろへろ期の毎日を残し少ない意欲でカバーし対応しています。

今年も整形外科的疾患の中でも自分で経験した年相応の変化について患者様との対話を重点的に考え、自分も理解し、満足していただける様、又社会的にも問題視されているフレイル、ロコモ患者様をつくらない様今迄以上に感心をもって対応し一年間診療にたづさわるつもりです。最後に体調をととのへるため適度の飲酒とゴルフは続けたいと思っています。

※フレイル、ロコモ：生活機能が低下し、健康寿命を損ねた状態で介護が必要になる状態。



## ■副院長 井藤 孝（内科）

新年明けましておめでとうございます。

昨年も一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症で明け暮れた1年でした。幸いにして、当院の入院者様には感染症もなく、皆様の感染対策の御努力に感謝しております。コロナウイルスに感染して重症化することはみられなくなっていますが、まだまだ油断できない状態です。

他の先進国の状況をみますと、新型コロナウイルス感染症対策から開放されているように思います。

本年こそ自由に入院患者様に面会していただけるような環境になれますように祈念しています。



## ■診療統括部長 佐々木 智浩（整形外科）

新年明けましておめでとうございます。

昨年も相次ぐコロナ変異株の出現で第8波まで到達、ロシアのウクライナ侵攻による半導体不足、相変わらずの北朝鮮のミサイル乱射などで不安な1年を過ごされた方が多かったと思います。そんな不安の払拭、ストレス発散には何か没頭できるような趣味



を持つのが良いと思います。

毎年新年の挨拶で書いていますが、私の趣味はゴルフです。スコアはどうであれ自己満の世界ですが・・・そのゴルフの飛距離アップと持病の腰痛克服を目標にテレビ体操（ビデオに撮って自分の好きな時間にやっています）、ジム通い（ストレッチと筋トレをバランス良く）を日課としています。趣味を極めるための日課を行うことで肉体・精神の現状維持ができるのです！まあそんなに上手くいくかどうかは分かりませんが・・・とりあえず皆さんも始めてみないと。

整形外科疾患は、お薬で多少痛みを和らげることができても完治、予防はできません。肉体の維持・増進が重要です！少しでも皆様の苦痛を和らげるための肉体改造（関節や筋肉の硬さ、筋力の低下などを指摘して再教育）のお手伝いをさせて頂ければ幸いです。

本年も整形外科で関節リウマチを中心に、整形外科全般の治療を担当させて頂き、微力ながら地域の皆様に貢献できるよう精進して参ります。本年も宜しくお願い致します。

太田病院・太田メディカルクリニック 整形外科 佐々木 智浩

## ■整形外科部長 渡邊 友純（整形外科）

新年明けましておめでとうございます。

「この道を行けばどうなるものか 危ぶむなかれ  
危ぶめば道はなし 踏み出せばその一足が道となり  
その一足が道となる 迷わず行けよ 行けばわかるさ」

この文章は、昨年亡くなったアントニオ猪木がよく言っていた言葉です。

もとは一休和尚が話していたという説がある言葉です。

「道」私の座右の銘です。

皆さんが歩んできた道、これからも良い道であるように今年も微力ながら支えさせて  
頂きます。今年もよろしくお願ひします。



## ■佐々木 恵美子（皮膚科・メディカルスキンケア）

あけましておめでとうございます。

今年も前進のみで実行していきたいと思います。

よろしくお願ひいたします。

### あしがき

今年の干支は「癸卯」です！

物事の終わりと始まりを意味する「癸<sup>みずのと</sup>」。また、その跳躍する

姿から「飛躍」や「向上」を象徴するものとして親しまれてきた「卯<sup>う</sup>」（うさぎ）。

この組み合わせから、これまでの努力が実を結び、成長し飛躍する年になると考えられます。どんな1年になるか楽しみですね。

次回は令和5年1月23日に発行予定です。

経営企画室

